

# 6年生のページ

## 勇気を出して 一步を踏み出す

「よいしょ！」大きな声を出しながら、力いっぱいおもちをつく子ども達。おじいちゃんおばあちゃんも一緒に「よいしょ！」と声を出してくださり、1人がつき終わるとあたたかい拍手が起こりました。

13日（水）に5年生と一緒に高齢者生活福祉センターに行き、もちつき交流会をしました。今回の目標は、交流。「自分から声をかける」「積極的にお年寄りの輪の中に入る」など、子ども達はそれぞれの目標をもって取り組みました。



はじめはなかなか動けない人もいましたが、勇気を出して声をかけたり輪の中に入ったりしていくことができました。昨年、自分から動くことができなかった子ども達の姿を思い出しながら、ふりしぼった勇気と踏み出した一步に成長を感じ、うれしく思いました。



最後に、練習をしていた「ふるさと」の合唱を披露しました。気持ちを込めた歌を届け、高齢者生活福祉センターの方や、よなみの里の方に喜んでいただくことができました。

### ～ふりかえりより～

私は、学校からこんなに近い場所なのに、お年寄りとの話に話したことがなかったの、いい思い出ができました。少ししか話ができなかったけど、話をしたらみんな笑顔になってくれてうれしかったです。

おもちと一緒に丸めっていると、私はずまくできなかったけど、おばあちゃん上手でびっくりしました。私の家では機械でだけもちつきをするので、今年も手伝いたいと思いました。

ほくは自分から声をかけることを目標にしています。はじめはなかなか声をかけることができません、相手が話してくれるのを待っていました。でも、途中からだんだん自分から話題を出すことができるようになりました。

勇気を出して自分から話に行くことで、「コミュニケーションをとることができました。これからはいろいろな人に出会った時、自分から話をしていきたいと思いました。たくさん話ができうれしかったです。